

けいあい

第 4 号

平成20年5月9日
甲斐市立 敷島中学校
発行責任者 長田和人

1・2年生の“校外学習”に向けて！

平成20年度も始業式から早1ヶ月が過ぎ、学校もぼつぼつ軌道に乗ろうとしています。1年生もそろそろ中学校生活にも慣れ(?)、学習や部活動に忙しい毎日を送っております。そんな1年生は、今5月28日(水)・29日(木)の1泊2日で、富士河口湖町鳴沢の「富士緑の休暇村」で野外活動(オリエンテーリング、飯盒炊さん、ネイチャーガイドツアー等)を中心に実施をする「宿泊校外学習」に向けて、学年生徒会が中心となり、生徒全員が責任・役割を分担して取り組んでいます。ここのところ暖かい(暑い?)日が続いていますが、鳴沢は夜が冷えると思います。体調管理をしっかりととして、実り多き“良き思い出”がたくさんつくれ、この宿泊校外学習の“目的”とが達成できるようにになって欲しいと思います。

※天気が良くなるように「照る照る坊主」も必要かもしれませんネ。

2年生の校外学習は、5月27日(火)です。学校を中心として(学校・山交敷島営業所・竜王駅を出発)、南巨摩(中富・身延・増穂)・南都留(河口湖・吉田)・甲州市・笛吹市方面に行き、それぞれの班の計画に従って自主見学(体験)を行います。「YAMANASHI QUEST(ふるさと探求)」と称して、最も身近でありながら、意外と知らない山梨県の歴史・文化を自分の“眼”で、自分の“足”で学んで来るのです。最近路線バス等の本数も減っていますが、その運行時間を調べ、合わせて見学します。普段、自転車や自動車で移動する機会が多いので、良い勉強になると思います。グループごとの少数精鋭で郷土の偉大な史跡・歴史をじっくり眺め、ゆったりした時間を持つことも有意義なことでしょう。来年、3年生になって未知の奈良・京都を自主見学する準備(練習)でもあります。事故や事件が起きたり、問題行動があったり、約束が守れなかったり……すると、来年の行動範囲が『グリーン』と狭まったり、禁止項目が多くなったりすることも考えられるので、心して行動してほしいと思います。

1・2年生ともに 校訓「敬愛」の精神を忘れずに行動しよう！



「選手権・交流大会」の結果から！(part 2)

本年度の中巨摩選手権大会と交流大会の結果を「けいあい」の3号でもお知らせいたしましたが、ゴールデンウィークまっただ中にも拘わらず大勢の保護者の応援をいただきました。「ありがとうございました。」生徒達にとっても大きな“励み”になったと思います。見事「県大会」の切符を手にした部もありました。(県大会の応援もお願いします！)

女子バスケット部

(荻野) …… 県大会 ……

①敷島61-25甲西 ②敷島44-66押原と1日2試合で厳しい試合でしたが、県大会出場を目標として努力してきましたので、県大会を勝ち取ったことは大きな成果です。しかし試合内容は、まだまだのところがあるので、今後練習に励んでいきます！

ソフトボール部

(遠藤) …… 県大会 ……

①敷島 6-1 田富 相手のミスもあり序盤で3点リードした。追加点も奪い敷島中のペースで試合運びができた。最終回に守りのミスがあり失点したことが悔やまれる。次の試合は県選手権ですので、ベスト4を目指したいと思います！

「中間テスト」があります！！

1学期の中間テストが5月16日(金)に実施されます。1年生にとっては初めての「定期テスト(中間・期末テスト)」があります。今回実施する中間テストは、1日で国語・数学・理科・社会・英語の5教科を行ないます。事前に計画を立て、計画に従って学習することが大切です。

※今、「教育再生」について様々な角度から議論が進んでいますが、「どうすれば子どもたちに本当の学力がつくのか？」私案をお話ししたいと思います。

私は、「学力をつける」こととは、樹木に例えると「根っこ(基本)をつくってやる」ことだと思っています。根っこ(基本)がちゃんと出来ていれば、そこから養分を吸い上げて幹が太くなって、枝が張って、葉がついて、花が咲いて実がなる。ということが順当に行われるのです。だから、葉や花や実をいくらつけてやっても、肝心な根っこ(基本)を育ててやらなければおなじなのです。『基礎・基本を大切に！』